

町民の声



特定健診へ行こう

てるや よしかず
照屋 義一さん(神里)

全市町村には国民健康保険運営協議会というのが設置されています。これは国民健康保険法第11条により国保について市町村長の諮問に応じる機関です。

平成23年度より微力ながら委員をやっております。

医療費の伸びは高齢化社会や医療技術の進歩等により増加の傾向にあります。国保の財政は

支出の大半が医療費であることから、収入が足りないからといって支出を削減するようなことはできません。

現在、特定健診・特定保健指導が実施されておりますが、生活習慣病の発症を抑制し医療費の削減を目指しております。南風原町の役場担当職員、保健師

もそのために頑張っております

が、まだまだ健診受診率が低い状況にあります。町民全ての方が受診されますよう希望します。

※特定健診・長寿健診の無料送迎車もあります。

◎予約番号

☎098-889-6474

沖縄県健康づくり財団

議会基本条例 保存版ができました

平成26年1月に施行した「南風原町議会基本条例」を分かりやすくまとめた冊子を発行しました。

議会報告会や意見交換会などで活用する予定です。



町議会HPでも閲覧できます

次回定例会の開会予定
3月3日(火)午前10:00

南風原町議会中継

検索

広報委員会

●委員長
金城 好春

●副委員長
赤嶺 奈津江

●委員
大宜見 洋文

照屋 仁士

赤嶺 雅和

宮城 寛諄

編集後記

議会・定例会一般質問は地域を回り、県内外の視察、各種新聞やインターネット検索、町内外での研修や講演会などで得た課題を解決するための重要な機会です。議会広報誌は、一般質問の内容報告や議会と議員の役割、活動状況を町民の皆さんにもっと理解してもらうためにあります。

その編集は、限られた誌面・字数・締め切りの中で、とても頭を悩ませます。前号発行後、町民の皆さんから頂いた質問や意見等が、今号編集への励みになりました。

事務局職員と共に、先進事例の視察・研究も行いながら、文字、文章の言い回し、字間に込めた全議員の思いが掲載された今号も、町民の皆さんにしっかりと伝わる事を願います。

(担当/大宜見洋文)



R100

※環境保全のため、古紙配合率100%再生紙と植物油インキを使用しています。